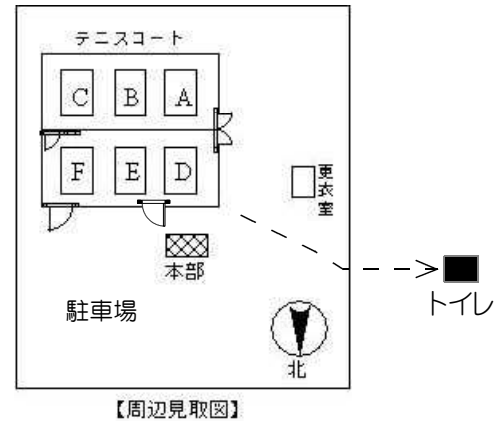


第33回長野県駒ヶ根テニス大会

- ◎ 主催：長野県テニス協会
◎ 後援：(株)ダンロップスポーツマーケティング
◎ 主管：駒ヶ根テニス協会
◎ 種目：男子ダブルス
女子ダブルス…中止
45歳以上男子ダブルス…中止
◎ 期日：平成31年4月14日(日)
◎ 会場：駒ヶ根高原庭球場
◎ 試合方法：男子ダブルス…3セットマッチ
女子ダブルス…中止
45歳以上男子…中止



大会役員

大会会長：吉澤 之榮(長野県テニス協会会長)
大会副会長：若月 明、菅沼 義宣、佐々木 今朝重、大浦 敏孝

競技役員

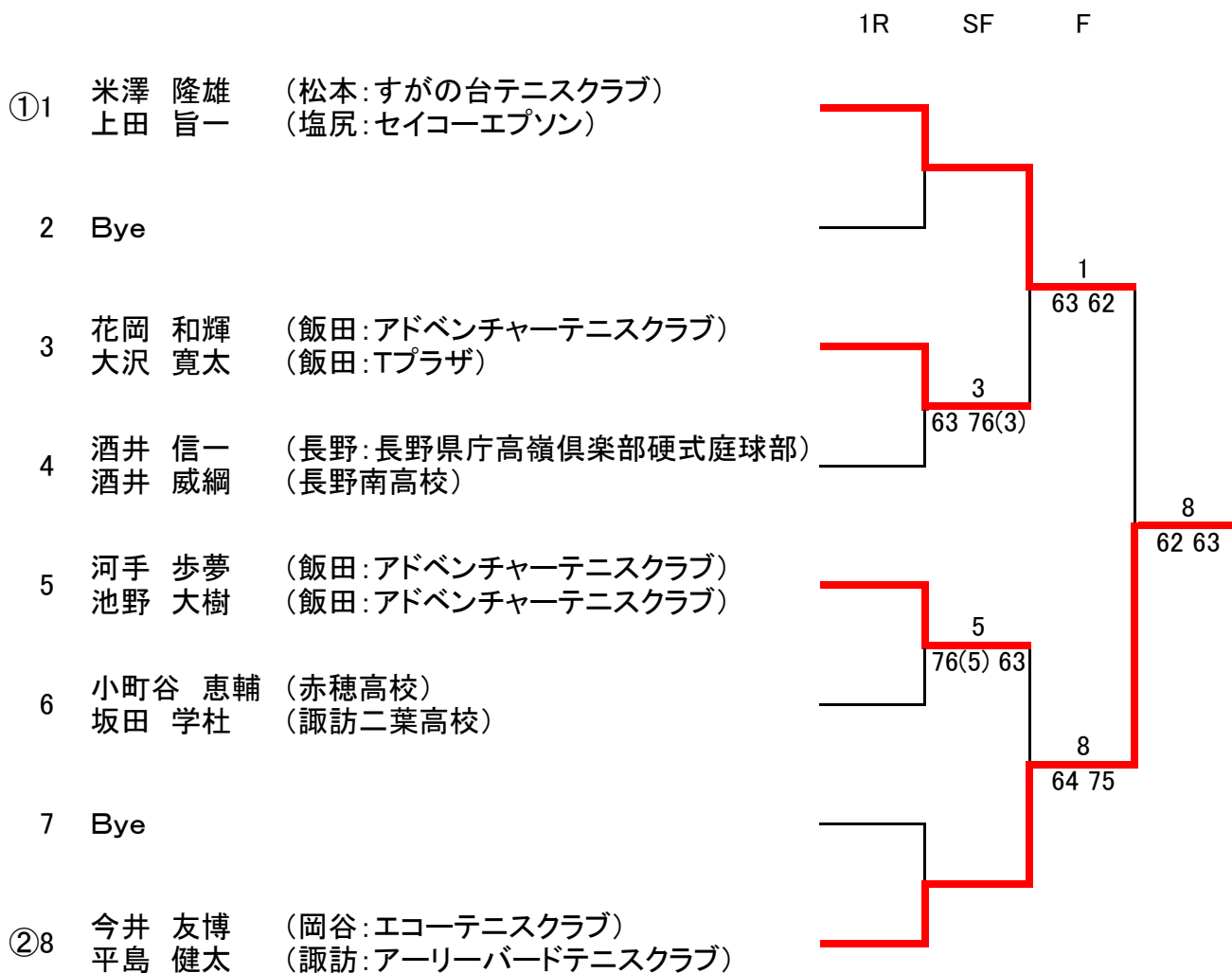
ディレクター：三村 功
レフェリー：谷口 博
アシスタントレフェリー：宮脇 信広
競技委員：金子 雅樹、北原 邦俊、土川 純平、春日 沙織
滝澤 裕香、太田 元、出口 宏

大会諸注意

- 1) 受付は8:00より開始し、8:20分をめぐりに選手ミーティングを行います。
- 2) 受付の際、スコアボードに掲示する名札をお渡しします。競技中は各自携行し、お帰りの際本部にお返し下さい。また、ドロー番号の小さい方のペアがスコアボードの上段に名札を掲示し、エンドチェンジの際にスコアの変更をして下さい。
- 3) ミーティング終了後、オーダー・オブ・プレイに従って速やかに試合を開始して下さい。オーダー・オブ・プレイは、当日受け付け開始時刻までに本部付近に掲示します。
- 4) 試合方法は以下の通りです。
「男子ダブルス」は、全ての試合(初戦から決勝まで)を3セットマッチ(各セット6-6はタイブレーク7ポイント、最終セットのみマッチタイブレーク10ポイント)のトーナメントで行います。
「女子ダブルス」と「45歳以上男子ダブルス」は中止とします。
なお、当日の天候・進行状況等によりディレクターまたはレフェリーの判断で試合方法を変更する場合があります。
- 5) ボールチェンジは全ての種目で行いません。(ボールの紛失時を除く)
- 6) ボールはその試合のドロー番号の小さい方の選手が本部まで取りに来てください。また、次の試合の選手は前の試合の開始後ボールを本部まで取りに来て待機して下さい。
- 7) 前の試合の終了後、3分以内にコートに入らない選手は失格となる場合があります。
- 8) 試合前の練習はサービス4本、またエンドチェンジは60秒以内、ポイント間は20秒以内で行って下さい。
- 9) 試合中選手がアドバイスを受けると、その選手は失格となる場合があります。
- 10) 審判は原則としてセルフジャッジで行って下さい。
- 11) 試合終了後、勝者は直ちに試合ボールを持って結果を本部に報告して下さい。
- 12) 試合の服装はテニスウェア(Tシャツ・トレーナーは不可)を着用して下さい。
- 13) 本大会は、大会役員・競技役員がロービングアンパイアを兼任しています。
- 14) 本大会は、(財)日本テニス協会発行の『JTAテニスルールブック2019』に掲載されている「テニスルール」および「トーナメント競技規則」を適用します。
- 15) コート周辺にゴミ箱はありません。各自ゴミの持ち帰りにご協力下さい。
- 16) ドローは資源節減のため個人配布は行いません。必要に応じて各自ご用意下さい。

第33回(2019年)長野県駒ヶ根テニス大会

▼男子ダブルス(6) 大会グレード:D



シード:① 1 米澤 隆雄(松本:すがの台テニスクラブ)
上田 旨一(塩尻:セイコーエプソン)

シード:② 8 今井 友博(岡谷:エコーテニスクラブ)
平島 健太(諏訪:アーリーバードテニスクラブ)

(2019年3月30日発表のランキングにより作成)